

戦国の動乱と池田氏

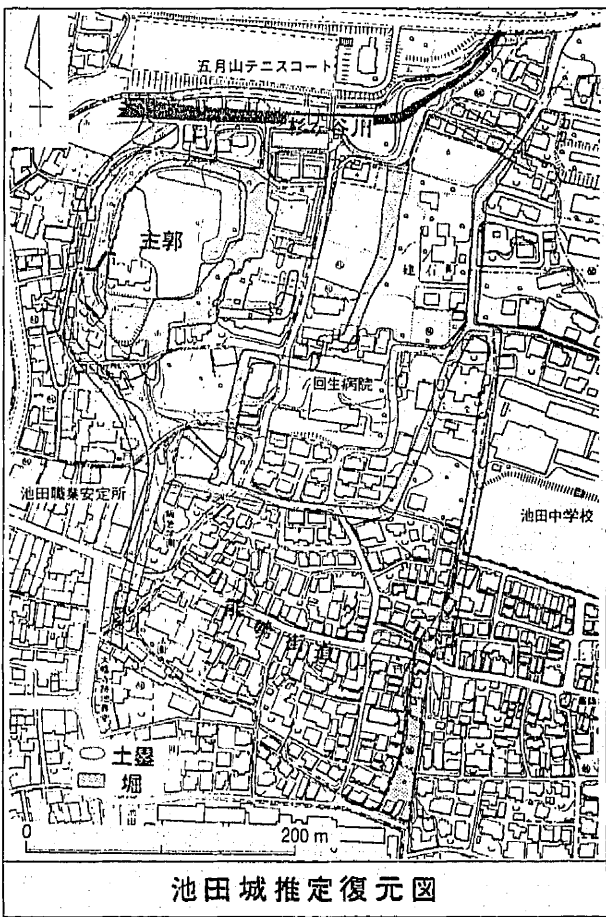
No.1

池田城

市制五十周年行事として今秋、歴史民俗資料館で、池田城跡特別展「戦国の動乱と池田氏」を開催します。

戦国時代の摂津の歴史を池田氏を中心に、本号から四回シリーズで、「池田城」「池田氏」「戦乱のようす」「戦国時代の経済と文化」を紹介します。

今から約四〇〇年前、天正六年(一五七八)から七年にかけて、有岡城(伊丹市)にたてこもった荒木村重



池田城推定復元図

を攻めるため、織田信長が陣を置いた「池田城跡」が城山町にあります。

私たちの郷土にのこされた池田城がどのようなもので、またどのような運命をたどったのでしょうか。

池田城がいつごろこの地につくられたか、現在これを裏付ける確かな資料がなく、残念なが

ら不明です。が、一部の発掘調査の結果から、少なくとも十五世紀には主郭部分が存在していたと考えられます。

池田城は幾多の合戦の中で何度かの落城のうきめに会いますが、そのつど再興されます。しかし、摂津にその堅城の名を誇った池田城も戦国の動乱にほんろうされ、天正二年から同六年までにその役割を有岡城(伊丹市)に奪われ、約二〇〇年の命脈が断たれてしまいました。

中世から戦国の動乱期まで、大阪府下には四〇〇を越える城郭の存在が発掘調査や当時の記録から知られています。江戸時代に「一國一城令」が布告されてからは、大阪城、高槻城、岸和田城の三城に限られたことからすると、その数がいかに多かったか驚かされます。

しかし、これだけの数の城郭が知られていながら現在、その姿をとどめているのはごくわずかです。このことから、池田城がもつ文化的価値は測り知れないものがあります。それも、市街地にのこされているのは奇跡的ともいえます。

オニユリ

ユリは現在、世界で約一〇〇種が知られ、日本では十五種が自生し、そのうち七種が特産です。真夏に朱紅色の花を咲かせるオニユリは、もと中国産で、球根を薬用、食用に利用するために栽培されていたものです。オニユリの「鬼」は、大きいという意味で、花を下向きにするして咲くので、テングイ(天蓋)ユリの別名もあります。

不思議なことに、この花はほとんど実を結びません。三倍体という種のできない仕組みになっています。そのかわり、葉のえき芽に黒紫色の豆粒大のむかご(珠芽)がつき、熟すとこぼれ落ちて発根します。むかごを植込むと、三年目ぐらいに一人前になり花を咲かせてくれます。

世界の花が集う花と緑の祭典

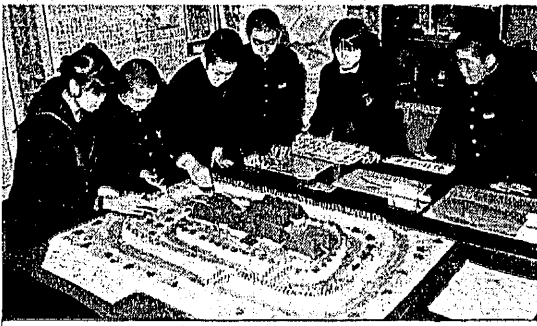
国際花と緑の博覧会

大阪鶴見緑地

1990年4月~9月

池田城の規模は北が杉ヶ谷川、南が法園寺南側、西が城山町西地区、東が池田中学校西側あたりまでの広がりがある推定されます。実に東西三三〇m、南北四五〇mにおよぶ広大なものです。基本的な構造は、東西に延びる自然の尾根を利用し、東側を人工的な堀で囲むというもので、北西隅のむとも要害の地を主郭にしています。ただし、この城は築造当初からのものではなく、戦乱が激しくなる十五世紀後半ごろから何度も拡張されたためです。

池田城推定復元図のように、主郭の東と北に土塁を配置し、その外側を幅二十五m、深さ六mほどの規模をもつ堀を設けています。これを取り囲むように東側にさらに土塁と三重の堀を巡らせ郭(くわ)を形成してあります。



昭和58年に細河中生徒が池田城復元

池田城は南北交通路としての猪名川、主要東西交通路であった西国街道ににらみつき、また能勢街道を城内に取り込んでいます。これは、経済上の問題もさることながら、当時の中心都市である京都への軍事的拠点として重要な位置を占めていたといえます。

歴史民俗資料館 五・三〇一九

子供を交通事故から守ろう
午後四時から二時間、自宅付近の道路で多発し、事故の多くは「飛び出し」車の直前直後の横断」です。

市役所の銀行窓口は
毎週土曜日が休みです

市民文化劇場

火曜日休館

市民文化会館

阪急石橋駅下車・徒歩西へ7分
〒563 池田市天神1丁目7番1号
問合せ・予約 ☎ 8311

NHKのど公開生放送

9月17日12時。ゲスト・八代亜紀、新沼謙治。●予選応募大阪府中央区馬場町、NHKのど自慢係。観覧希望は市文化課(52-1111、内線229)へ。どちらも往復葉書に住所、氏名、年齢、職業、電話を明記し8月31日必着(多数時抽選)。

第36回アゼリア寄席

桂米朝独演会

10/12(木) 18:30開演

小ホール
入場料(前売) 指定席2,800円
上方落語の神髄をお楽しみください。
※小学生以下入場不可。

市制施行50周年記念行事 -文化庁移動芸術祭- 二期会オペラ

「カルメン」全四幕

指揮・佐藤功太郎 演出・栗山昌良
管弦楽・関西フィルハーモニー
出演・伊原直子(カルメン) 他
入場料 前売S=4,000円、A=3,500円、B=1,700円(当日500円増)
※未就学児の入場はできません。

発売8月10日

人形劇フェスティバル'89

◎3回公演 10:00, 12:30, 14:30 場所・小ホール
入場料 大人900円、子供(3~12歳)700円、親子(大人1人、子供1人)1,500円。当日券は各300円増
◎プログラム 「したきりすずめ」-糸操り人形劇団・みのむし/さるじばい「さるかに」-人形劇・トロッコ /「たべられたやまんば」-人形劇団・せっぽく座



好評発売中